

被災者生活支援（保健福祉部）

1 見守り・相談支援

避難所を退所され、市営住宅、応急仮設住宅、民間借り上げ住宅等に居住されている被災者のなかで、特に高齢者等の要配慮者の方に対し、被災前と異なった環境の中で安心して日常生活を営むことができるよう見守り、相談の支援を行う。

台風第19号に伴う市営住宅等入居者数（2月14日現在 住宅政策課）

住宅	世帯	人数	入居期間
市営住宅	55	131	仮入居期間 原則3月（最長1年）
県応急仮設住宅	107	255	2020/6/30 まで
民間借上げ住宅	392	902	1年
県営住宅	30	61	仮入居期間 原則3月（最長1年）
県復興公営住宅	16	42	仮入居期間 原則3月（最長1年）
国家公務員住宅	6	16	2020/9/20 まで
計	606	1,407	

■ 郡山市台風第19号生活支援・地域ささえあいセンター（地域包括ケア推進課）

- 台風第19号に伴う住宅被災により借り上げ住宅・公営住宅等に入居する被災者の生活再建等の相談支援及び入居高齢者等の要配慮者に対し、個別訪問等の見守り、相談支援
- 令和2年2月3日（月）～ 3月31日（火） 平日 8:30～17:15
- 市社会福祉協議会へ委託により実施
※東日本大震災に伴う応急仮設住宅等入居者の支援を行っている同協議会の「生活支援相談員」により、水害に伴う入居者も支援する。
- 実績（2月14日現在） 訪問 121件
（健康状態、住宅再建の見通し等の確認、不安の傾聴など）

■ 高齢者あんしんセンター（地域包括支援センター）

- 応急仮設、民間借り上げ等に移動された方への継続支援

■ 介護サービス事業所

- 在宅サービスを提供する市内の介護サービス事業所（356事業所）に対し、避難所から在宅に戻られた高齢者への適切なサービス提供について通知（令和元年12月25日付け）

2 各種支援制度の支給実績報告（令和元年11月6日～令和2年2月12日現在）

■ 市災害見舞金、義援金、特別給付金（支給件数 4,098 件／申請書受理件数 4,185 件）

【全 壊】

支給件数：549 件／罹災証明書交付件数：657 件（83.6%）

※支給額（世帯）：（見舞金）10万円＋2万円／人（義援金）11.2万円

【大規模半壊】

支給件数：767 件／罹災証明書交付件数：1,024 件（75.0%）

※支給額（世帯）：（見舞金）5万円＋1万円／人（義援金）5.6万円

【半 壊】

支給件数：2,294 件／罹災証明書交付件数：3,094 件（74.1%）

※支給額（世帯）：（見舞金）5万円＋1万円／人（義援金）5.6万円（特別給付金）10万円

【床上浸水】

支給件数：4 件／罹災証明書交付件数：4 件（100.0%）

※支給額（世帯）：（見舞金）3万円（義援金）2.8万円（特別給付金）10万円

【一部損壊（準半壊）】

支給件数：1 件／罹災証明書交付件数：2 件（50.0%）

※支給額（世帯）：（義援金）2.8万円

【一部損壊（10%未満）】

支給件数：483 件／罹災証明書交付件数：1,961 件（24.6%）

※支給額（世帯）：（義援金）1.4万円

■ 生活再建支援金（進達件数 1,160 件／申請書受理件数 1,403 件）

【全 壊】

進達件数：520 件／罹災証明書交付件数：657 件（79.1%）

※支給額（世帯）：（基礎）100万円＋（加算）50万円～200万円

【大規模半壊】

進達件数：640 件／罹災証明書交付件数：1,024 件（62.5%）

※支給額（世帯）：（基礎）50万円＋（加算）50万円～200万円

■ 災害援護資金貸付金

貸付決定件数：65 件

※貸付上限額：最大で350万円／世帯

3 義援金・支援金の状況報告（令和元年10月17日～令和2年2月12日現在）

■ 義援金・支援金件数

○ 義援金件数 183 件 金額：45,926,628 円

○ 支援金件数 108 件 金額：43,682,845 円

（募集期間：令和元年10月17日～令和2年3月31日）

※義援金：生活支援や再建のため、被害の程度に応じて被災者に直接届ける。

※支援金：道路の補修など、郡山市が行う災害復旧事業の財源として活用する。

4 社会福祉協議会 生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付

（2月13日現在）

- ・貸付決定件数：40件
- ・貸付決定金額：485万円

実施主体：福島県社会福祉協議会（窓口 郡山市社会福祉協議会）
 貸付対象：被災された方で当座の生活費を必要とする世帯
 貸付限度額：原則10万円以内（4人以上の世帯の場合等は最大20万円以内）
 措置期間：1年以内
 償還期間：措置期間終了後2年以内
 貸付利子：無利子（償還期間経過後は残元金に対し年5.0%の延滞利子）

5 台風19号被災者への入浴支援（公共施設）について

台風第19号で被災された市民の方に対し、入浴を無料で提供

- 提供施設 ユラックス熱海、中央老人福祉センター、各地域交流センター等 計11施設
- 提供時期 令和元年10月15日（火）～ 令和2年2月14日（金）
- 利用実績（2月9日現在）

施設	利用者	
ユラックス熱海	8,646 人	
中央老人福祉センター他9施設	963 人	10施設
民間入浴施設	6,811 人	9施設
計	16,420 人	

6 介護保険サービス利用者自己負担金の支払猶予

2019年10～12月サービス利用分

【介護給付・介護予防給付】

	10月利用分	11月利用分	12月利用分	計
対象者数	192名	196名	236名	624名 (実数264名)
支払猶予額	2,314,943円	3,171,062円	3,927,892円	累計 9,413,897円

【総合事業分】

	10月利用分	11月利用分	12月利用分	計
対象者数	57名	40名	44名	141名 (実数70名)
支払猶予額	151,174円	102,986円	123,846円	累計 378,006円

※住家が床上浸水以上の被災者については、2019年10月から2020年3月までの介護サービス利用分について、支払いを要しないこととしている。

7 障害福祉サービス等の自己負担額の支払猶予

■ 障害福祉サービス(2019 年 10～12 月サービス利用分)

対象者無し

■ 障害児通所支援(2019 年 10～12 月サービス利用分)

	10 月利用分	11 月利用分	12 月利用分	計
対象者数	<u>5</u> 名	<u>5</u> 名	<u>2</u> 名	<u>12</u> 名
支払猶予額	<u>15,852</u> 円	<u>18,400</u> 円	<u>9,200</u> 円	累計 <u>43,452</u> 円

※住家が床上浸水以上の被災者については、2019 年 10 月から 2020 年 3 月までの障害福祉サービス等自己負担額について、支払いを要しないこととしている。

■ 日常生活用具給付等(2019 年 10～2020 年 1 月申請分)

	12 月申請分	計
対象者数	<u>1</u> 名	<u>1</u> 名
給付件数	<u>5</u> 件	<u>5</u> 件
支払猶予額	<u>26,310</u> 円	累計 <u>26,310</u> 円

※住家が床上浸水以上の被災者については、2019 年 10 月から 2020 年 3 月までの日常生活用具給付等自己負担額について、支払いを要しないこととしている。